

クロザピン処方実人数（入院）

■項目説明：

クロザピンは治療抵抗性統合失調症に有効な薬剤で、高率に改善が認められています。まれに重大な副作用として無顆粒球症、心筋炎、耐糖能異常が報告されているため、慎重な管理が必要です。

■定義・計算方法

分子＝クロザピン処方実人数（入院）

分母＝1 病院あたり

（毎年5月1日に、クロザピンの処方を受けている患者数（入院）を集計する）

■指標値

時点1：

（過去データ）

R1 年 5 月 1 日	R2 年 5 月 1 日	R3 年 5 月 1 日	R4 年 5 月 1 日	R5 年 5 月 1 日
7	6	6	11	14

